

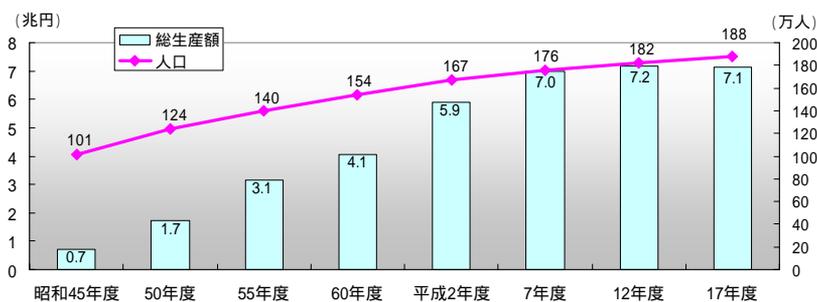
# 札幌市産業の 現状と課題等について

平成21年(2009年)6月  
経済局経済企画課

## これまでの経済成長の経緯

- ・札幌市のこれまでの経済成長は人口増加と重点的な公共投資に支えられてきた  
(北海道の人口比率4.4% 公共投資配分10%)

人口と市内総生産額



## 地域・現状分析

### 札幌の基礎データ

- ・人口 = 190万人(全国第5位、道内人口の約33%)
- ・企業数 = 23,000社(9割以上が中小企業)
- ・民営事業所 = 73,000事業所
- ・民営事業所従業者 = 78万人
- ・市内総生産 = 7兆円
- ・域際収支は黒字(北海道は赤字)

3

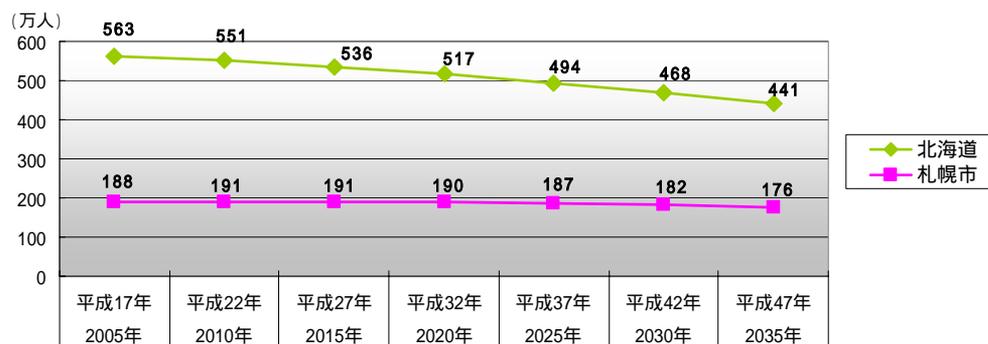
## 地域・現状分析 ~人口~

### 人口

- ・北海道は、全国を上回るペースで少子高齢化、人口減少(2035年には121万人(21.6%)減)
- ・札幌市は、ほぼ横ばいだが、少子高齢化傾向。

#### 将来人口推計

(国立社会保障・人口問題研究所)



4

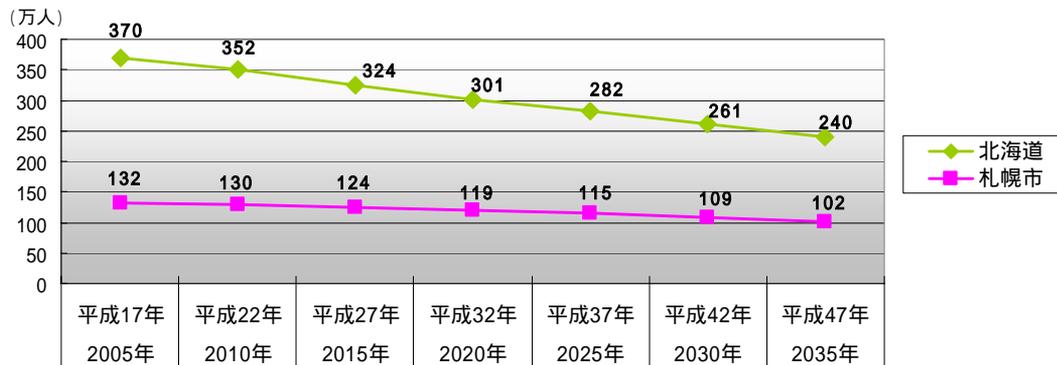
## 現状・地域分析 ～人口～

### 生産年齢人口(15-64歳)

- ・将来推計生産年齢人口は、年々減少。総人口は横ばいである札幌市でも、生産年齢人口は、20年間で30万人減少する。

#### 生産年齢人口推計

(国立社会保障・人口問題研究所)



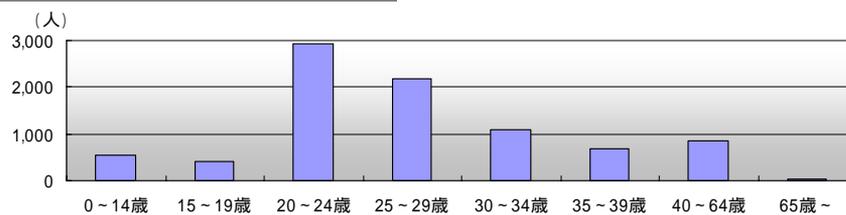
## 現状・地域分析 ～人口～

### 若年層の道外流出

- ・大学や大学院を卒業して就職する年齢が多い20歳代の転出超過が特に大きくなっている。

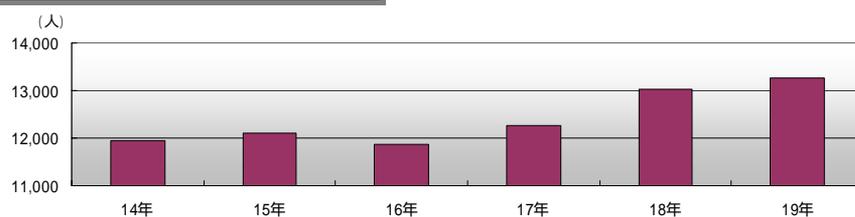
#### 札幌市民の道外転出超過状況(平成19年)

(札幌市住民基本台帳)



#### 札幌市民の道外転出者数の推移(20歳代)

(札幌市住民基本台帳)



## 地域・現状分析 ～ 事業所・従業者数 ～

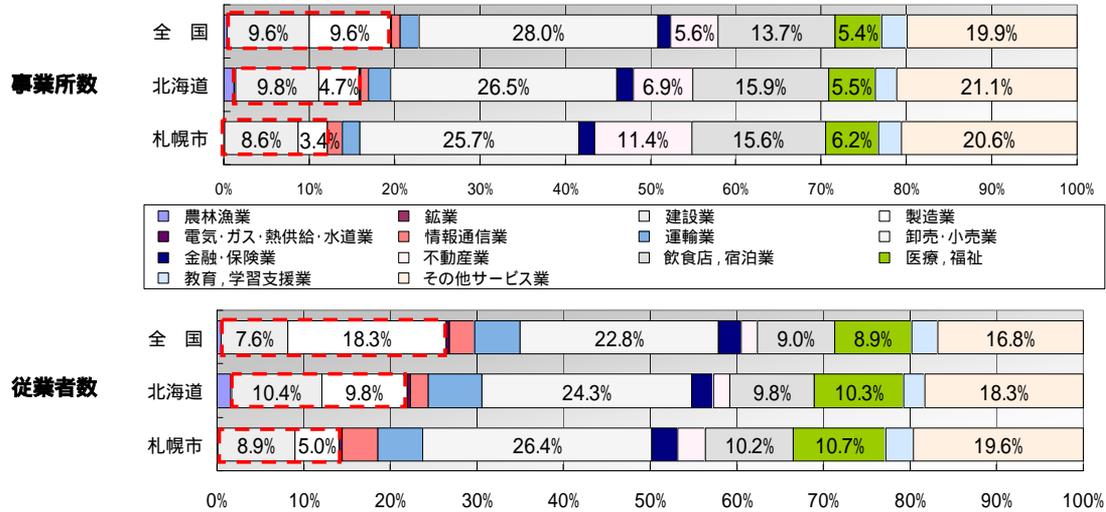
### 事業所数、従業者数

・全国に比べて、製造業などの第二次産業の割合が低く、飲食・宿泊業やサービス業などの第三次産業が中心の産業構造となっている。

#### 民営事業所数・従業者数

(平成18年事業所企業統計調査)

第二次産業

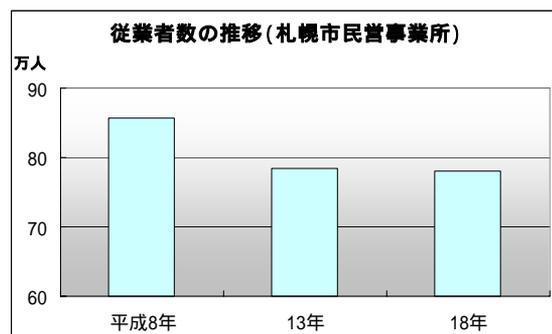
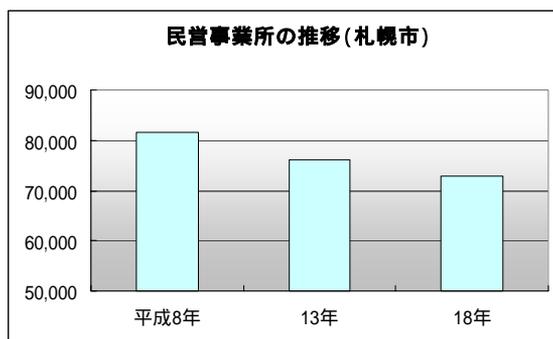


## 地域・現状分析 ～ 事業所・従業者数 ～

### 事業所・従業者数の推移

・事業所数・従業者数ともに年々減少

#### 民営事業所・従業者数の推移

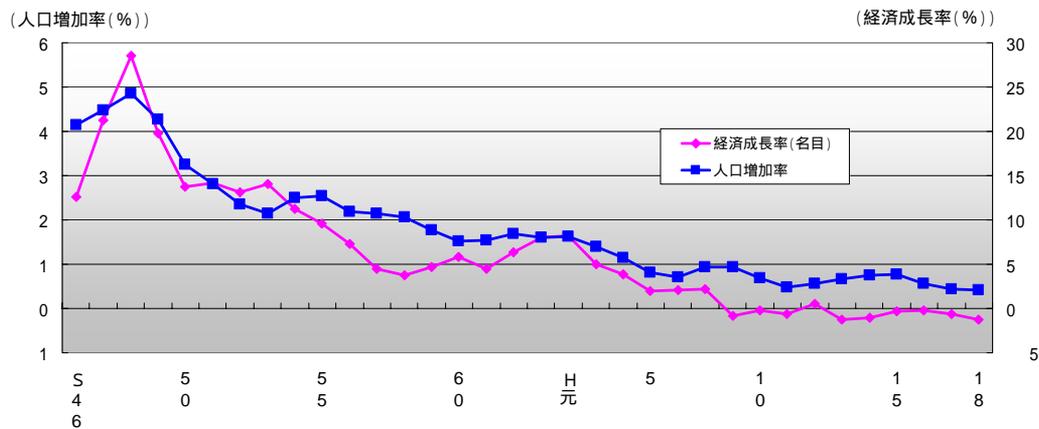


## 地域・現状分析 ～ 市内総生産 ～

### 市内総生産

- ・人口の伸びの鈍化に伴い総生産額も鈍化傾向
- ・1人あたり市民所得は政令市の中で最下位

#### 人口増加率と経済成長率

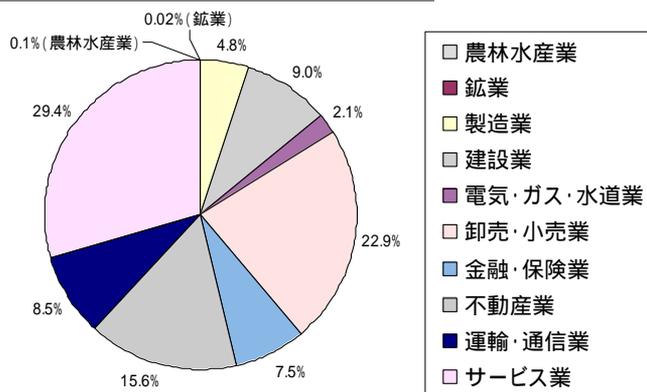


## 地域・現状分析 ～ 市内総生産 ～

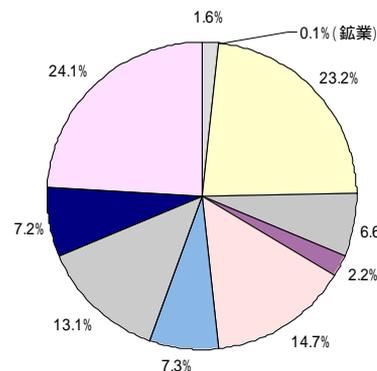
### 市内総生産の内訳

- ・全国と比べて、製造業の割合が低く、卸売・小売業を中心とした第3次産業の割合が大きい。

#### 市内総生産の業種別内訳



#### 国内総生産の業種別内訳



## 現状・地域分析 ～ 域際収支 ～

### 域際収支

・札幌市 = 移輸出超過 4600億円

・北海道 = 移輸入超過 1兆5000億円

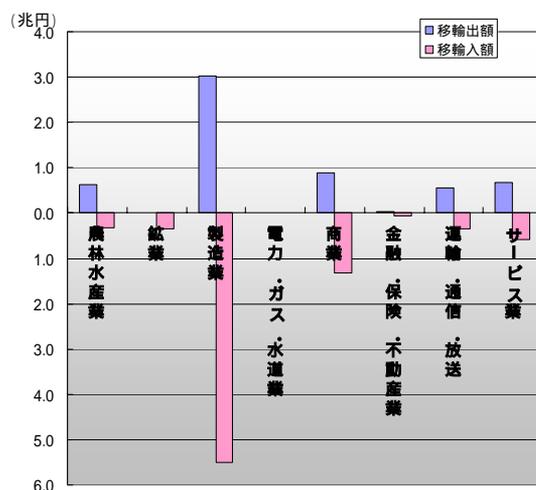
・札幌市・産業別では、

商業	= 移輸出超過 1兆円	} 道内向け (道内需要型)
サービス業	= 移輸出超過 1兆円	
製造業	= 移輸入超過 1兆6000億円	

## 現状・地域分析 ～ 域際収支 ～

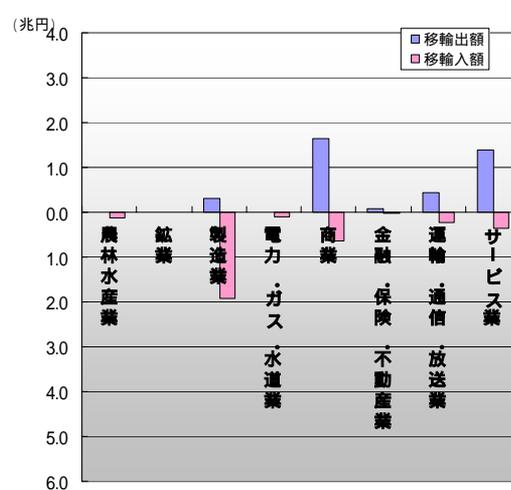
### 産業別移輸出入額

北海道



資料：平成15年延長北海道産業連関表(北海道開発局)

札幌市

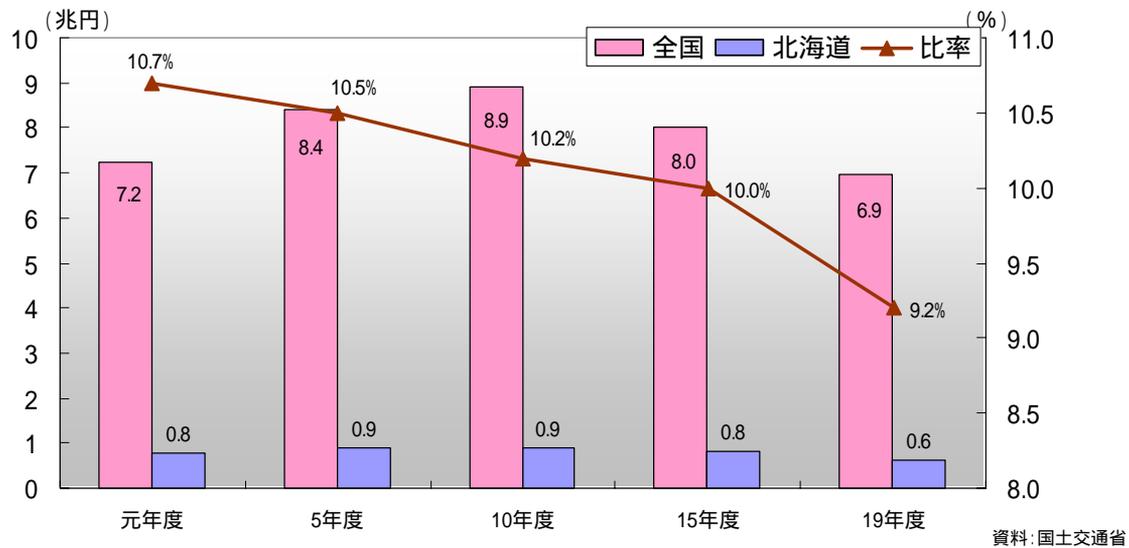


資料：平成12年札幌市産業連関表

## 現状・地域分析 ～ 公共事業費 ～

### 減少する公共事業費

#### ・減少する北海道開発事業費



13

## 現状・地域分析 ～ 強みとは ～

### 札幌の強み

道内人口の1 / 3を占める**人口**

= 大消費地、高い労働力

豊富な**資源環境**

= 食資源・土地資源・自然資源

**情報発信機能**(マスコミ等)の集積

大学を中心とした**知**の集積

良好な**都市イメージ**

= 付加価値の創造に有利

14

## 課題

### 人口減少・高齢化が進む時代

人口減少・高齢化 = 労働力の減少  
= 消費者の減少

### 足腰の弱い産業構造

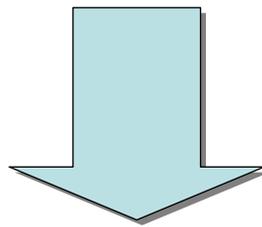
人口増加に頼ってきた第三次産業  
公共事業に頼ってきた第二次産業

### 強みを活かさきれていない

土地資源・食資源・自然資源・都市イメージ・知の集積など  
札幌・北海道の強みの有効活用

15

## 産業振興の方向性



人口減少に対応した支援

起業・創業支援や  
道外、海外市場進出支援 等

強みを活かした産業の振興

新分野産業の創出  
既存産業(食・観光等)の振興 等

外需獲得効果の高いものづくり産業の振興

16

## 産業振興の目的

### 雇用の創造

企業活動が活発化することで、市民の働く場所が増加

### 企業・就業者の所得増加

企業の売上が増加することで、就業者への分配も増加

### 市への税収増加による市民サービスの向上

企業・市民の所得増加により、税収が増加し、市民サービスが向上

17

## 産業振興の基本的な考え方

### 外需型産業の育成

- ・人口の増加に比例して発展する従来どおりの産業だけでは、今後の道内人口減少に伴って総生産額が縮小してしまう



- ・外需型産業を育成し、道外の需要を開拓する必要がある

18

### 道内経済循環の拡大

- ・外需獲得と同時に、従来移輸入に頼ってきたモノ・サービスについて、道内取引を拡大し、道内生産を増加させる必要がある
- ・この道内生産の増加は、**外需獲得と同様の効果**をもたらす